

東京トレッキングクラブ

T. T. C. 会 報 2013年 3 月号

会長：飯田隆一

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 3 月 の 山 行 計 画 》

No. 2, 983 ゲレンデスキー 志賀高原 L 阪本弘二

初心者・じょうずな人・広いゲレンデで思う存分滑りまくり・ころびまくりは
どうでしょうか？ スキー専用ゲレンデでボーダーを気にしないで滑れるよ！

2月28日(木) 7:24 東京発長野新幹線「あさま505号」=7:48 大宮=8:
49 長野 9:10 志賀高原スキー場行バス=11:03 一ノ瀬 宿で着替えて午後から
滑降

「ホテル むつみ」泊 TEL 0269-34-2706 一泊二食 ¥7,000 (新ハイ会員)

3月1日(金) 一日好きなだけ滑る。スキー専用ゲレンデはいかが？

3月2日(土) 午前中滑降 遅めの昼食と荷造りを済ませ15:00頃のバスで長
野駅へ。

費用：約45,000円

申し込み：2月18日(月)までにハガキ、TEL、FAXでリーダーへ。

備考：スキー送付先 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町志賀高原一ノ瀬
「高原リゾートホテルむつみ」TEL 0269-34-2706

No. 2, 984 衣張山～大平山 < B > L 新井田晴義

3月10日(日) JR 逗子駅改札口9:20 集合 9:30 歩き出し-50分名越切通
-30分衣張山-30分鎌倉宮-1時間大平山-40分建長寺-30分鎌倉駅

歩程：4時間+1時間30分……5時間30分 15:00 鎌倉駅に着く。

地図：2.5万図“鎌倉”

費用：鉄道運賃のみ

申し込み：3月8日(金)までに葉書、電話、FAXでリーダーへ。

備考：山と溪谷 931 号参照

No. 2, 985 奥多摩の鍋割山 < B > L 河野良子

鍋割山北尾根コースから丹三郎尾根を下ります。

3月16日(土) 7:05 立川発奥多摩行 = 8:23 鳩ノ巣 8:30 歩き出し - 1時間50分大檜峠 - 1時間40分鍋割山(1,084m) - 25分芥場峠 - 45分長尾平 - 40分大塚山 - 1時間40分古里駅

歩程：7時間 + 1時間……8時間 16:30 古里駅に着く。

地図：昭文社“奥多摩” 登山詳細図“奥多摩東部”

費用：約2,500円

申し込み：3月14日(木)までに葉書、電話、FAXでリーダーへ。

備考：

No. 2, 986 明王院から散在ヶ池 < C > L 中神琳枝

早春の情感と歴史散歩の尾根道、のんびりと歩きます。

3月17日(日) 8:04 東京発横須賀線久里浜行(千葉始発) = 9:05 鎌倉9:20 発バス金沢八景行 = 9:50 泉水橋 10:00 歩き出し - 10分明王院 - 25分十二所分岐 - 35分天台山 - 20分天園峠 - 15分大平山 - 30分今泉分岐 - 20分散在ヶ池南口 - 20分管理棟 - 15分今泉不動バス停

歩程：3時間10分 + 1時間30分……4時間40分 14:40 今泉不動バス停に着く。

地図：2.5万図“鎌倉”“戸塚”

費用：約2,500円

申し込み：3月15日(金)までに葉書又は電話でリーダーへ。

No. 2, 987 赤雪山、仙人ヶ岳、深高山、石尊山 < A >

L 高橋輝男

3月23日(土) 6:49 上野発快速ラビット宇都宮行(前部乗車) = 7:13 大宮 = 7:51 小山 7:57(両毛線) = 8:47 小俣駅 タクシー約30分松田ダム赤雪沢登山口 9:30 歩き出し - 50分赤雪山 - 1時間県境尾根 - 50分仙人ヶ岳 - 20分熊ノ分岐 - 45分561mから犬帰り - 1時間511m~428mから猪子峠 - 50分深高山 - 40分石尊山 - 50分石尊山登山口

歩程：7時間5分 + 1時間15分……8時間20分 17:50 登山口に着く。タクシーで小俣駅へ。

地図：2.5万図“番場”“足利北部”

費用：約4,500円＋タクシー代案分

申し込み：3月21日（木）までに葉書、電話（19：00～20：00）でリーダーへ。

備考：ライト必携。状況によりコースの変更あり。新ハイ663号参照。

No. 2, 988 唐松岳 < A >

L 飯田隆一

3月30日（土） 6：38 千葉発あずさ3号南小谷行＝7：30 新宿＝7：54 立川＝8：02 八王子＝10：23 松本＝11：28 白馬 11：35 発バス（次のバスは12：50）＝11：40 八方＝八方山麓（ゴンドラ8分）＝兔平（クワッドリフト7分）＝黒菱平（クワッドリフト5分）＝八方池山荘（泊）12：30 頃八方池山荘に着く。1泊2食9,000円

3月31日（日） 5：30 歩き出し－1時間第2ケルン－1時間第3ケルン－1時間丸山ケルン－40分唐松岳頂上小屋－20分唐松岳－15分唐松岳頂上小屋－30分丸山ケルン－40分第3ケルン－40分第2ケルン－20分第1ケルン－15分兔平
歩程：6時間40分＋2時間……8時間40分 14：10 兔平に着く。ゴンドラで下山。

地図：2.5万図“白馬町” 昭文社“白馬岳又は鹿島槍・五竜岳”

費用：約28,000円（新宿－白馬8,070円×2＝16,140円、ゴンドラ860円×2＝1,720円、リフト600円、バス180円×2＝380円、宿9,000円）

申し込み：3月22日（金）までに葉書、電話、FAXでリーダーへ。

備考：アイゼン（6本以上）、ダブルストック又はピッケル、ゴーグル又はサングラス持参。天気の良い日に登山したいので1～2日は日程が前後する事があります。

《 山行報告 》

No. 2, 968 忘年山行 秋川溪谷

12月2日(日)晴。

Aコース 電留山

パーティ：大島、北原、瀬川、菊地、荒、大村、堅田、飯島、森戸／大村、松井、佐藤(正)、田中、山本、石井、見目、五十嵐、L河野 SL大塚 計19名

7:55 歩き出し。秋留橋を渡り、元ボーリング場跡の横から二条城跡へ向かう。紅葉には少し遅いが静かで、落葉をサクサク踏みながらで気持ちが良い。電留山(264m)の山名板は木に取り付けられてあった。近くに見えるゴルフ場のプレイを見たり、又メタセコイアの色付き具合を楽しみながら休憩。山田大橋に10:20着。このまま会場へ行くのは早いとの声があり、電車に乗らず五日市の駅まで歩く。五日市駅11:20着。11:50 藤倉行きバスに乗車し十里木で下車、会場へ向かった。

7:55 歩き出し—8:15 秋留橋—8:45 二条城址—9:35 電留山—10:20 山田大橋—11:00—11:25 武蔵五日市駅=十里木バス停—瀬音の湯 (河野 記)

Bコース 戸倉城山

パーティ：柴田、吉原、阪本、加瀬、神戸、佐近、山口、佐藤(美)／高橋(輝)、斉藤、阪本、飯田、峯原、虹、L佐藤(ツ) 計15名

沢戸橋バス停から車道をゆるやかに登って光巖寺に着く。このお寺には樹齢500年の天然記念物指定の山桜があるので寄り道して見物する。幹が折れていて痛々しい……。お寺の直ぐ横から山道になる。尾根に出た後から急登と最後に岩場を越えれば約30分で頂上に着いた。頂上からは東京方面が良く見え東京スカイツリータワーもうっすらと見えた。ここからは送電塔下を通り盆掘山を割愛して十里木のバス停に直接下った。瀬音の湯には吊橋で盆掘川を渡るが溪谷がすばらしく残りの紅・黄葉も風情がある。

沢戸橋バス停9:50—10:02 光巖寺 10:10—10:45 戸倉城山 11:00—11:25 十里木バス停—11:35 瀬音の湯 (佐藤(ツ) 記)

Cコース 直接会場へ

パーティ：高橋、村山、三橋／長竿、畑石、 計5名 総計39名

Cコースの人達は思い思いの時間に集合しました。

会場：早く着いた人は温泉に入ったり足湯に入ったりして身体を温めました。全員が予定より早く集合したので30分繰り上げ13:00から懇親会に入りました。

懇親会：会場が狭くぎゅうぎゅうでしたがどうにか座れ、長竿さんの乾杯の音頭で始まりました。食事の後、数字ビンゴを行い和気あいあいの内に終了し14:

05 発のバスで五日市駅に向かいました。

(飯田 記)

No. 2, 969 大福山から梅が瀬溪谷 < B >

パーティ：瀬川、石井、阪本、荒、河野、堅田、佐藤(美) / 松井、大塚、
L 阪本 計 10 名

12月8日(土) 晴。9:30 上総大久保駅歩き出し。踏切を渡り車道を歩き 10 分程でショートカットの山道にはいり上の林道に出る。舗装された車道を車に注意しながら展望のよい場所で休憩する。上古屋敷の手前で紅葉のトンネルを期待したが今年は残念。余り綺麗に紅葉していなかった。大福山展望台に寄り頂上の白鳥神社社務所軒下で昼食にする。頂上を後に紅葉のもみじ谷から梅が瀬溪谷へくんだり日高邸跡へ。溪谷の岸壁や紅葉を見ながら飛び石で溪流を何回も渡り林道終点の駐車場から車道を歩き養老溪谷駅で解散。予定した 15:09 発で五井へ。つめたい風の一つよい一日でした。

上総大久保駅歩き出し 9:30—大福山 12:10(昼食タイム 12:10~12:40)—日高邸跡 13:30—林道終点の駐車場 14:10—養老溪谷駅 14:50 (阪本 記)

No. 2, 970 十二が岳 < B >

パーティ：阪本、持田、堅田、佐近、森戸 / 松井、佐藤(正)、L 飯田 計 8 名

12月11日(火) 晴。渋川からのタクシーを赤芝登山口で降りると 2 日ほど前に降った雪がうっすらとあった。自家用車で渋川から来た 7~8 名の登山者が先に行った。聞けば頂上で別のコースから登ってくる人たちと合流するとの事。今年は“12”が 6 つつながるのでと張り切っていた。9:30 歩き出し、天気が良いので真っ白な雪がまぶしいくらいであった。アイゼンを付けることもなく又、道もしっかりしているので順調に高度を稼ぐ。群馬県の天然記念物に指定されているヤシオツツジの姉ツツジ横に 9:30 に着いた。ここに樹齢 700 年と言われる白ヤシオの巨木があることを帰宅した後知った。残念。前のグループは早くどんどん離された。11:00 に小野子山に着いた。素晴らしい景色である。ここからすぐ前の中ノ岳が見えているのにもったいないほど下る。登りかえして中ノ岳で昼食にした。十二ヶ岳には 30 人ほどの人が集まっているのが見えた。12月12日 12 時 12 分に集合写真を撮るために集まったそうだ。雲が出てきて少し寒くなった。又下り男坂を登り返えして十二が岳に着いた(13:10)。3つの頂上は全て眺望が良く、上信越の山々が雪をかぶりグルリと見渡せた。十二が岳の先の塩川温泉の標識で左に曲がり見透台で右に曲がりどんどん下り林道に出た。長い長い林道歩きを経て小野上温泉駅に着いた。15:37 頃着き 15:41 の電車に乗って帰京。

渋川 8 : 49 = 赤芝登山口 9 : 30 - 小野子山登山口 10 : 00 - 姉ツツジ横 10 : 30 - 小野子山 11 : 00 - 中ノ岳 12 : 00 ~ 25 - 十二が岳 13 : 10 - 見透台 13 : 50 - 林道 14 : 15 - 小野上温泉駅 15 : 37 (飯田 記)

No. 2, 971 腰越城址から官ノ倉山・細久保山 < B >

パーティ : 大島、山田(広)、森戸、L高橋(輝) 計 4 名

12月16日(日) 快晴。タクシーで市民憩いの場所、腰越城址登山口へ。ひと登りで腰越城址。その先は最近付けられたガイドで官ノ倉山へ。細久保山は臼入山と呼ばれていた。山頂から西北西に下り、登りきった 390m 地点から北北東の尾根を下る。40m の登りで 322m を確認。東に下りながら北東に向きを変え、下りきってその先ちょっと登って 270m の平らなピークでルートを確認。直角に東に向かう。黄金色の境界石を見てルートから外れていないので安心する。291m 山頂に石詞が有り。参道を下って中郷集落から東武竹沢駅へ。

歩き出し 8 : 25 - 腰越城址 8 : 45 - 249m 9 : 15 - 石尊山 10 : 15 ~ 30 - 官ノ倉山 10 : 40 - 細久保山 12 : 10 ~ 40 - 322m 13 : 25 - 291m 14 : 10 - 中郷集落 14 : 40 - 東武竹沢駅 15 : 20 (高橋(輝) 記)

No. 2, 972 矢ノ音~吉野山 < C >

パーティ : 佐藤(ツ)、大島、瀬川、菊地、荒、河野、堅田、木原、村田、南出 / 大村、阪本、松井、山本、L飯田 計 15 名

12月24日(月・祝) 晴。8 : 30 藤野駅から少し戻り踏切を渡り沢井隧道を抜けた。二つ目の小さな橋を渡りお墓の前から登山道に入った(8 : 50)。時々踏み跡が薄くなるが兎に角上を目指した。やがて壊れた金比羅宮でようやく踏み跡が明瞭になってきた。急登して大沢ノ頭(477m)に着くと右の方から夫婦の登山者が来た。左に曲がってすぐに吉野山(イタドリノ頭 505.8m)に着いた。ここには 2 等三角点があった。尾根を外さないように東北東方向に進む。道は段々良くなってきた。何本かの道を右に左にと分けるが小さいピークはほとんど巻いて道がついていた。防火用水のドラム缶が出てきた。道から外れて登ったところが矢ノ音(633m)であったので昼食にした。東南の方向に急斜面を下りると広い登山道に出たがそこに大平小屋と書かれた建物があった。もう一度少し登って孫山ノ頭に着いた。三角点があり小孫山ノ頭と書いてあった。山のベテランがこの辺一帯を孫山と言うのだと教えてくれた。どンドン下って与瀬神社を通り相模湖駅に到着して解散した。

藤野駅 8 : 30 - 登山口 8 : 50 - 大沢ノ頭 10 : 00 - 吉野山 10 : 05 - 矢ノ音 11 : 15

～55—大平小屋 12：05—孫山ノ頭 12：25—与瀬神社 13：05—相模湖駅 13：20
(飯田 記)

No. 2, 973 栗の木洞～鍋割山 < B >

パーティ：河野、森戸、飯島／飯田、L山田(広) 計4名

12月23日(日)曇。寄でバスを降り歩き始めてすぐに、蠟梅園とその先には枝垂れ桜が沢山あります。蠟梅はまだつぼみが固く残念でした。茶畑の脇から山に入り林道を一度横切る。くぬぎ山はブナと松があり、展望もよく気持ちの良い山です。栗の木洞には、大倉へ下る標識もありました。ここより少し下り、後沢乗越からは、いよいよ登りがきつくなり、頂上近くからは、霧氷がきれいでした。山頂も霧氷と霧で白く冷え冷えとしており、早めに下山しました。大倉近くの直売所で掘りたてのえび芋、里芋、ゆず等を買って帰りました。えび芋はとてもおいしいのでおすすめです。全体に道も道標もしっかりしています。花の頃にくぬぎ山～栗の木洞～大倉と歩くのも良いと思います。

歩き出し 8：30—くぬぎ山 10：05～10—栗の木洞 10：30～40—後沢乗越 11：10—鍋割山 12：20～40—後沢乗越 13：35—二俣 14：30—大倉バス停 15：50

(山田(広) 記)

《 お 知 ら せ 》

☆ 4月の山行予告

4月14日（日） 総会山行

4月27日（土） あららぎやま
水松山南東尾根から天祖山 L 飯田隆一

☆ 忘年山行についてのアンケートのお願い

忘年山行を昨年で最後にしようと2、012年12月号でお知らせしたところ多くの方から様々な意見が寄せられました。そこで会員全員の意見をお聞きしたいので今回アンケート用の葉書を同封しました。記入に上投函ください。尚、会に対する希望や、意見がありましたら自由に書いてください。3月15日までに投函ください。

☆ No.195 石垣孝子さんから多額の郵便切手の寄付を頂きました。有難うございます。

☆ 3月の役員会は3月6日（水）代々木区民会館18：30～20：30です。

☆ 4月の山行計画及び山行報告を1月31日（木）までに飯田迄提出して下さい。